

# 9条こわすな！戦争させない！

## 核兵器廃絶こそ平和な未来への確かな保証

### 歴史的な一歩

オバマ米大統領が5月27日、米国の現職大統領として初めて被爆地・広島を訪問しました。短時間とはいえ原爆資料館を見学し、原爆死没者慰霊碑に献花しました。また、被爆者を前に演説し、広島訪問の理由を「私たちは、そう遠くない過去に解き放たれた恐ろしい力に思いをはせるために来た」と語り、「核を保有する国々は、恐怖の論理にとらわれず、核兵器なき世界を追求する勇気を持たなければならない」と述べました。そして、被爆者と言葉を交わしました。こうしたオバマ米大統領の広島訪問での行動は、「核兵器なき世界」の実現に向けて、歴史的な一歩になったと思います。

### 核兵器禁止条約の国際交渉を

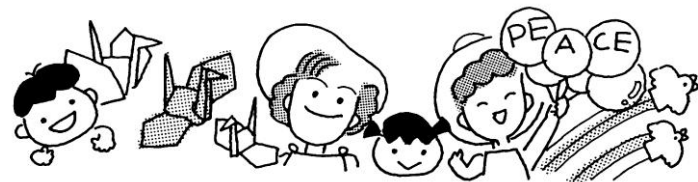
しかし同時に直視しなければならないのは、核軍縮の歩みが遅々として進んでいないことです。世界にはいまなお、15,000 発を超える核兵器が存在しています。こうした状況をもたらしている根本的な要因は、米国など核保有国が核抑止論に固執していることです。核に依存し、安全を保とうとする考え方を改めない限り、「核兵器のない世界」への歩みは前進しないでしょう。「核兵器のない世界」を本当に実現するためには、核兵器禁止条約の国際交渉を開始することが必要です。「8月6日の記憶を薄れさせてはならない」と言うのなら、オバマ米大統領は、核兵器禁止条約に向けて、イニシアチブを発揮すべきです。

### 責任のすり替え

この点で、唯一の被爆国である日本の役割は重大です。核兵器の非人道性を知る日本が率先して、国際交渉開始のための行動を起こすべきです。ところが安倍首相は、米国の「核の傘」の下で、米国との「希望の同盟」により「世界の平和と繁栄に力を尽くす」ことが、「私たちの責任であり、広島、長崎で、原子爆弾の犠牲になった御霊の思いに応える唯一の道」と述べ、日本のとるべき「責任」をすり替えています。

### 核兵器と人類は共存できない

核兵器は人類にとって最大の脅威です。核兵器と人類は共存できません。「核兵器のない世界」を実現するには、核兵器を廃絶することです。それこそが、被爆者の願いに応えるものであり、平和な未来への確かな保証だと思います。



木々の緑が色濃くなった好天の5月29日、「安保関連法廃止！立憲主義を取り戻す5.29オール埼玉1万人総行動」が北浦和公園で開催されました。集会には、おがわ町九条の会からの参加者を含む9,600人が参加し、「9条こわすな」「戦争させない」の大きな声をあげました。

集会では、実行委員長の小出重義弁護士が主催者あいさつし、「安倍政権は国家緊急権の創設と憲法9条を変えようとしている。政権の暴走を止め、戦争がない世界をつくろう」と訴えました。「沖縄平和運動センター」議長の山城博治さんの連帯あいさつに続いて、「総がかり行動実行委員会」の高田健さんがゲストスピーチをしました。高田さんは、「安保関連法は、日本を戦争できる国にする戦争法。安倍首相の憲法9条改憲の野望を許すわけにはいかない」と述べ、「全国で考えを同じにしている個人の力を結集し、大きな流れをつくろう」と呼びかけました。リートークでは、学生グループ「VIP 埼玉」の山森要さんが、「声を上げて行動することは誰もが持っている権利。おかしいことはおかしいと声を上げていこう」と発言しました。



集会は、①「安保関連法」の廃止、集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を求めて全力をあげてとりくむ。②2000万署名を、今後も全力をあげてとりくむ。③県内63自治体のすみずみに、様々な団体や市民の中に運動を大きく広げていく。の3点を訴えるアピールを採択し、閉会しました。その後、参加者は、三つのルートのパレードしました。



# リレーメッセージ



「聞いて聞いて私の声」・・・「おがわ町九条の会」では町のみなさんのいろいろな声を集めてゆきます。「九条へのおもい」「平和への願い」「現状への不平・不満」などなど、みんなに聞いてもらいたいことを、どうか事務局までお届けください(匿名でも結構です)。今回、3人の方々のご協力をいただきました。ありがとうございました。

## 9条コンサートに思うこと！！

中爪 野口 さよ子

拝聴したのは2回目ですが…聞けば10周年とか。演奏者 or フラメンコ等とても感動しました。岡本さんの1人演奏にほのぼのとしたり…。それぞれの伝える心が、聴衆の皆さまに打つものがあったと思います。今回は小川町の良いところといったものを感じました。もっと若い人に足を運んでいただけたら、地道に支えていってほしい。方々の希望になると思います。



## この平和な日々が続くことを祈るばかりです



原川 赤堀香弥

4月から息子を保育園に預け、私は農業に復帰しました。日中は畑で体を動かし、朝晩に家事と子育て。慌ただしく充実した日々です。特に平日の16時前は1日のピークタイムです。16時の保育園へのお迎えに向け、15時30分に畑から帰宅します。保育園に出発するまでにお客さんからのメールやFAXの返信、野菜の出荷を済ませ、「あと2分余裕がある！」という日は洗濯物を大急ぎで取り込み家の中に放り投げます。山積みにした洗濯物は子どもにとって格好の遊び場になります。



帰宅した息子がポイッと放り投げるタオルや靴下を私がキャッチしてたという恒例のお遊びの準備(?)できたらいざ出発です。保育園へ辿り着き、教室を覗くと息子は先生やお友達と遊びに夢中なご様子。ところが私を見つけると、緊張の糸が緩むのか顔をくしゃくしゃにしてこちらに寄ってきます。息子には無理をさせていることもありますが、この平和な日々が続くことを願うばかりです。

## 9条壊すな！戦争させない！ 5.29 オール埼玉1万人総行動に参加して

大塚 小沢藤穂

「よくよく考えれば、平和の反対語は「戦争」じゃなくて「ペテン」だとわかります。僕らがペテンにひっかかるところから、もう戦争は始まっています”  
アーサー・ビナード(詩人)

そう、今、私たちの置かれている社会状況は真にこの詩の通り、戦争前夜の状況です。安倍政権は「安保関連法」を強行成立させ憲法の破壊を進めています。すでに自衛隊は国連平和維持活動の名のもとに、アフリカ、南スーダンに派遣されています。今こそ私たちは騙されてはいけません。ペテン師の真にはまってははいけません。何が真実かを各自がしっかりと認識しないとあのいまわしい戦争への道に進んでしまいます。一人ひとりの市民の意識、それは平和憲法を守り、「安保関連法」廃止、立憲主義を取り戻す、このことが私たち一般市民の今行う行動です。



# 参院選で必ず勝利しよう！

## 国会周辺に4万人、全国50ヶ所以上で行動

6月5日(日)、「明日を決めるのは私たち—政治を変えよう！6.5全国総がかり大行動」が全国各地でとりくまれ、「おがわ町九条の会」からも都内の行動に参加しました。国会正門前、農水省前、日比谷公園前の3ヶ所に特設ステージが置かれ、学者・文化人・若者・ママ・宗教者・野党代表が、憲法改悪、戦争法、沖縄全面基地撤去などの思いを訴え、参院選で必ず勝利しようと呼びかけました。

### 国会正門前ステージ

開会あいさつした市民連合の山口二郎さんは、「参院選の争点は憲法です。32の1人区で野党共闘が決まったのは市民の力がもたらした奇跡。この1ヶ月を死に物狂いでたたかって勝利しよう。」と力を込めました。音楽評論家の湯川れい子さんは、「戦争を知らない男たちが自分の立場と経済だけを考えている」と安倍政権を批判。シルズの奥田愛基さん、全国にあるママの会の星野さなえさんらがスピーチ。民進党の枝野幹事長、日本共産党の山下副委員長、社民党の吉田党首があいさつし「政治を変える市民が変える」のプラカードを掲げた参加者と一緒に「参院選は野党が勝利」「安倍政治を必ず倒そう」と全国一斉のコールをしました。

### 国会前でコールする参加者



### 日比谷公園前ステージ

右翼街宣車からの妨害大音響の中で開会。脚本家の小山内美江子さんは、71年前の東京大空襲で10万人以上が命を落としたと述べ、「戦争は二度としてはいけない。安倍首相、自民党には退いてもらいたい。」と呼びかけました。九条の会事務局長の渡辺治さんは、「憲法九条で自衛隊が縛られ、数十年に渡って戦争をしなかった」と護憲の思いを訴え、戦争反対の市民の新しい動きが「全国1000ヶ所での共同」「あきらめない共同」「政治を変える共同」となり、安倍政権を追い詰めていると指摘しました。社民党の福島参院議員、民進党の初鹿衆院議員、共産党の田村副委員長があいさつしました。

### 農水省前ステージ

右翼が街宣車から大音響で妨害。市民連合の広渡さんは「右翼がシャカリキになっているのは、安倍政権が追い込まれているからです」と指摘。宗教者の会代表の山崎住職は「戦争反対を言うと右翼は坊主黙れと恫喝する。しかし黙ってはいない。次の世代より良い社会のために邁進したい」と述べました。参議院選挙は6月22日(水)公示、7月10日投票。「市民の力で安倍政治を変えるために選挙に行きましょう！」と、ひとりでも多くの人に声をかけいきましょう。

2016年 8月18日(木) - 28日(日)  
小川町立図書館 地階ギャラリー  
火曜日-日曜日 10:00-18:00  
金曜日 12:00-19:00

### 第12回 平和のための小川町「戦争展」

- 日本の戦争の歴史と戦後史
- 戦争体験談「先輩からの伝言」
- 小川町平和の俳句
- 憲法と基地(埼玉・沖縄)を考える

朗読と歌のついで  
8月20日(土) 14:00-16:30  
映画「ザ・思いやり」  
8月27日(土) 11:30-21:00  
大塚秀子

**第12回平和のための小川町戦争の準備をしています。ぜひ実行委員会に参加して知恵と力をお貸しください。**  
次回実行委員会  
**6/29 18:00~20:00**  
場所 **みどりヶ丘自治会館**